

～人材は企業の宝、山形の未来～

令和3年度山形県製造業技術者研修

「 切削加工・研削加工技術 」

募 集 案 内

《 参加のおすすめ 》

初級者の方を対象に、講義と実習（汎用旋盤、平面研削盤）を通して切削加工と研削加工の基礎技術を身につけていただくことを目的とします。

初任者の方の研修や、現場で習得した知識の再確認などにお役立て下さい。

企業の皆様に、ご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

山 形 県

公益財団法人山形県産業技術振興機構

山形県製造業技術者研修 「切削加工・研削加工技術」課程 募集要項

日	時	第1日	令和3年	6月8日	(火)	9:00 ~ 16:00
		第2日	※	6月9日	(水)	9:00 ~ 16:00
			※	6月10日	(木)	9:00 ~ 16:00

※は、班編成により、2日間のうち、どちらか1日の実習となります。

計12時間

会場 第1日 山形県高度技術研究開発センター 研修室 (山形市松栄2-2-1)
第2日 山形県工業技術センター 金属棟 (山形市松栄2-2-1)

講師 山形県工業技術センター
主任専門研究員 小林 庸幸 氏
主任専門研究員 松田 丈 氏
研究員 五十嵐 渉 氏
研究員 木村 直樹 氏

受講対象 県内製造企業の技術者等

定員 6名(申込書先着順、1社1名に限る)

申込締切 令和3年5月25日(火)

受講料 23,000円

受講手続 別紙受講申込書をFAXしてください。(FAX:023-647-3139)
後日、受講決定通知書と県の納入通知書をお送りします。

納入方法 受講料は、後日送付される受講決定通知書および県の納入通知書が届いてから、納入通知書を添えて所定の金融機関の窓口で納付ください。
なお、納付いただいた受講料は、原則としてお返しできませんのでご了承ください。

修了証書 所定の課程(研修時間70%以上の出席)を修了した方には、修了証書が授与されます。()

申込み・問合せ先 (公財)山形県産業技術振興機構 研修課 小林 久美子 軽部 毅靖
〒990-2473 山形市松栄二丁目2-1
(山形県高度技術研究開発センター内)
TEL:023-647-3154 FAX:023-647-3139

《 製造業技術者研修の受講にあたり、下記事項についてご承知ください。》

1. 受講者が研修施設及び器具等を故意または重大な過失により破損した場合には、その損害については、賠償していただくこととなります。
2. 研修中に発生した一切の傷病については、県および機構は責を負いかねます。

—新型コロナウイルス感染防止のためお願い—

受講生の方は、マスク持参のうえ、着用をお願いします。
その他対策を別添「研修開催に関する新型コロナウイルス感染拡大防止について」
のとおり、実施しますので、ご理解とご協力をお願いします。
感染状況によっては、開催日程・内容の変更、又は中止する場合があります。

令和3年度 「切削加工・研削加工技術」研修カリキュラム

月日	時間	内 容		講 師
6/8 (火)	9:00 ~ 12:00	講義「切削加工」 ・切削加工とは ・被削材 ・環境(温度)	・工具材種 ・切削理論	山形県工業技術センター 主任専門研究員 小林 庸幸 氏
	13:00 ~ 16:00	講義「研削加工」 ・研削加工の特徴 ・研削機構 ・ツルーイング、ドレッシング	・研削油剤 ・研削抵抗 ・加工面の評価	山形県工業技術センター 主任専門研究員 松田 丈 氏
6/9 (水)	9:00 ~ 12:00	1班	実習1「切削加工:汎用旋盤」 ・汎用旋盤の使用法 ・被削材料と工具材種	山形県工業技術センター 主任専門研究員 小林 庸幸 氏 主任専門研究員 松田 丈 氏 研究員 五十嵐 涉 氏 研究員 木村 直樹 氏
	13:00 ~ 16:00		実習2「研削加工:平面研削盤」 ・砥石バランス調整 ・研削条件 ・平面研削盤の使用法 ・研削抵抗の測定と評価	
6/10 (木)	9:00 ~ 12:00	2班	実習1「切削加工:汎用旋盤」	
	13:00 ~ 16:00		実習2「研削加工:平面研削盤」	

《研修を受講される方へ》

- ・筆記用具と、もしお持ちであれば関数電卓をご持参ください。
- ・実習では、長袖作業着と作業帽をご着用ください。

令和3年度 公益財団法人山形県産業技術振興機構 研修事業概要(4月末現在)

※新型コロナウイルス感染症の影響により、予定が大きく変更になる可能性があります。

種別	No.	コース名	研修概要	期日	日数	定員	受講料	事業名		
階層別研修	1	ものづくり産業マネジメント人材育成研修	ものづくり企業の経営者等を対象に、企業の魅力を上げ、取引先から選ばれる企業を目指して、マネジメント力を強化する研修を実施する。	9/29 10/6 10/13 10/28 11/5	5日	15	20,000	次世代		
	2	現場リーダーTWI研修	県内企業において、部下の積極性・意欲を高められるよう現場リーダー層の指導力向上を目指した研修を実施し、企業の組織力の強化を図る。	9/15 9/16	2日	15	5,000	成長分野		
	3	ものづくり人材初級研修	ものづくり産業の基本や産業人の心構えを学ぶことにより、社員の意識向上、離職防止を図る。	6/9 6/10 6/11	3日	15	7,500			
課題別研修	1	現場リーダースキルアップ研修(女性対象)	女性が現場で活躍していくための課題と対策について女性同士で学び、女性リーダーのモチベーションアップを目指す。	11/16 11/17	2日	15	5,000	成長分野		
	2	発想力・思考力強化研修	事例紹介やワークを通して思考法を学び、ものづくりに必要な「柔軟な発想力」の強化を目指す。	8/26 8/27	2日	15	5,000			
	3	ロボット技術者育成研修(ソフト設計コース)	ロボットの操作実習を伴った、ロボットの制御プログラムやロボットビジョンの活用などの専門的なスキルの習得を目指す。	9月	2日	15	15,000	ロボット		
	4	ロボット技術者育成研修(ハード設計コース)	ロボットの操作実習を伴った、ロボットハンド設計技術やワークに応じた把持計画などの専門的なスキルの習得を目指す。	11月	2日	15	15,000			
生産管理	1	生産管理研修1,2	生産管理を基本から学び、生産現場のムダを排除し合理化を図り、コストの削減や仕事を効率良く進めるための知識と考え方の習得を目指す。	(1回目) 7/15 7/16	2日	15	5,000	成長分野		
			(2回目) 12月	2日	15	5,000				
	2	在庫管理研修	在庫管理の仕掛けと仕組みについて基礎的な知識を学び、問題解決に向けて実践できる手法をケーススタディ等で習得する。	10/19 10/20	2日	20	5,000			
生産技術	3	生産改善研修【募集終了】	お金をかけない実践的な改善手法を学び、自社の現場の改善を推進し、高い生産性や品質を生み出す管理能力、改善提案能力を身につける事を目指す。	5/18 5/19	2日	20	5,000			
職能別研修	加工	4	切削加工・研削加工技術	切削加工及び研削加工について、講義及び実習を通じて基礎的かつ実践的な技術力の習得を図る。	6/8 6/9 6/10	うち 2日	6	23,000	技術者	
		5	清酒製造技術	各県を代表する有力杜氏や技術者を招聘し、技術解説を行っていただくとともに、酒質の変遷や今後の市場動向等について学習する。	7月 8月 9月	6日	35	23,000		
	製造	6	製品設計・製造に役立つ金属材料学	工業製品の設計・製造に不可欠な材料について、鉄系材料を中心として基礎的な知識を習得する。また、強度試験、硬さ試験、組織観察等を通じて金属材料の評価方法を学ぶとともに、材料の特性と組織の関係等についても理解を深める。	11月	2日	20	23,000		
		7	異物解析技術入門	赤外分光分析装置、環境制御型走査電子顕微鏡及び蛍光X線分析装置を中心とした分析機器の原理や機能について、実際の装置の操作実習を通じて学習する。また、分析に係る試料作製法や取得したデータの解析法等、現場で活用できる知識を習得する。	11月	2日	14	23,000		
		8	プラスチック材料の射出成形と物性評価	プラスチック射出成形の基礎とプラスチック材料の熱的特性及び機械的特性の基本的な試験方法を習得し、プラスチック材料を利用する上での基礎的な知識を学ぶ。	10月	2日	15	23,000		
		9	食品の安全管理技術	食品製造における安全管理項目として重要な、①微生物検査、②食物アレルギー検査、③異物鑑別について基本技術の習得を目標とする。	9月	2日	15	23,000		
	検査	10	EMCノイズ対策・ノイズ測定機器操作	EMC技術の基礎、中でも重要なノイズ対策について学ぶ。また、ノイズ測定機器の操作方法の実習を行う。	6/29 6/30	2日	14	23,000		
		11	不良解析技術(庄内)	製造現場で発生する製品の欠陥・異物混入等を解決するために必要となる観察及び分析に関する基礎的な手法を習得する。	9月	2日	12	23,000		
		品質管理	12	品質管理	品質管理の考え方と実践を具体的な事例を通して学び、自らが中心となって解決や改善をしていくことができるレベルを目指します。	7/6 7/13 7/20 7/27	4日	40		24,000
			13	信頼性技術と加速試験の基礎(置賜)	電子機製造業を中心に重要性が高まる「信頼性」について、その概念から、基本的な信頼性技法、品質トラブルを未然に防ぐための考え方、加速試験の種類とデータ解析方法、部品調達の留意点までを、置賜試験場の試験装置の紹介を交えながら学ぶ。	10月	2日	15		23,000
	展示	1	自動車部品ライブラリーの展示	自動車部品ライブラリーの展示及び部品貸し出しの実施【展示場所:山形県高度技術研究開発センター 玄関展示ロビー】	通年	-	-	-		成長分野

- ◆ お問い合わせ先 公益財団法人山形県産業技術振興機構技術部研修課
〒990-2473 山形市松栄2-2-1 山形県高度技術研究開発センター内
TEL : 023-647-3154/FAX : 023-647-3139/E-mail : info@ypoint.jp
- ◆ 募集案内および応募方法は、およそ1か月前に山形県産業技術振興機構ホームページ <http://www.ypoint.jp/> に掲載予定です。
- ◆ 研修内容及び研修時期については、講師の日程調整等により変更になる場合があります。

※事業名 次世代:次世代産業人材育成事業 成長分野:成長分野参入人材育成事業 ロボット:ロボット活用人材育成事業 技術者:製造業技術者研修事業

公益財団法人 山形県産業技術振興機構 行き
FAX:023-647-3139

FAX受領印

令和3年度山形県製造業技術者研修受講申込書

「切削加工・研削加工技術」 課程

この申込書は受領後
折り返しFAXします。

会社名					
所在地	〒 -				
受講者との 連絡担当者	所属		役職		
	ふりがな				
	氏名				
	TEL		FAX		
	E-mail				

受講者	所属		役職			
	年齢		勤続年数		性別	男・女
	ふりがな					
	氏名					

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、感染が疑われる方が出た場合、本申込書を保健所等の
公的機関に提供する場合がありますので、ご承知おきください。
※感染状況によっては、開催日程・内容の変更、又は中止する場合があります。